

篠原・岸根地区 地域交流教育推進会

《愛称：すこやかサークル》

篠原・岸根地区は、以前から体育活動が盛んな地域です。平成 12 年から

岸根高校で始まったバレーボール教室をきっかけに、西小・篠中・しのはら幼稚園が加わり、篠原町自治会と岸根町町内会のご協力を得て、平成 13 年 5 月に「篠原・岸根地区 地域交流教育推進会」が設立されました。現在ではマーマしのはら保育園・鶴見養護学校も参加し、地域の幼・保・小・中・高の園児・児童・生徒が学習や文化・スポーツ活動・遊びを通して、お互いに交流することによって心を通わせ、思いやりの心情を育て、健全な心と体の育成を図るとともに、災害時等における相互援助やボランティア活動など、地域社会への貢献を目指しています。また推進会では、年に 4 回の定例会を設け、様々な交流活動の中で情報交換をするとともに PTA による「防犯プレート」の作成など、地域で子どもたちを見守る体制作りもしています。平成 17 年には「すこやかサークル」という愛称もできました。また、平成 18 年からサークル主催の「すこやか祭り」を開催し、地域とのつながりを深めています。



音楽交流会



毎年 12 月に開催されます。幼稚園・保育園児の歌声、小学生・高校生の息の合った合奏や合唱、中高生の吹奏楽部の他、地域の方のコーラスなどの参加により、音楽を通して心豊かな幸せなひと時を過ごすことができます。

運動会でのコミュニケーション



児童と一緒に走っている背の高い人は…？岸根高校のお兄さん・お姉さんです。子どもたちの応援に来てくれます。「ふれあい競技」で高校生と競争します。



クラブ交流

岸根高校のお兄さんお姉さんと、クラブ活動を通じて交流を深めます。様々な技やプレーに感動したり、あこがれたり。充実した時間です。



PTA による防犯活動

学校という枠を超えて、幼稚園から高校までの PTA がまとまって、地域の子どもたちを犯罪や不審者から守るために始まりました。平成 15 年度に「子どもを守ろう！

地域の目で」という自転車などにつける黄色いプレートを作成し、保護者に配布しています。



**子どもを守ろう！
地域の目で**